

ピピピピピ

工藤先生「教育功労賞」受賞!!



工藤先生は、昭和四十九年四月より、母校である本校に勤務され、専門の数学指導はもとより、中学部のまわりの中、高校全体の行事・教育計画などの企画・立案そして運営を中心となつて推進してこられました。さらに、本学園の中枢としての仕事や、熊本県私学教育連盟

の委員としても、本県私学教育振興のために尽力していただきました。こうした御努力が認められての受賞と考えられますが、この受賞は、先生だけの栄誉にとどまらず、本校職員らにとっても大きなことであると考へます。また、熊本県私学教育の代表として受賞されたことも、すばらしいことと考へます。

写真部全国大会出場!!

全国総文祭に行つて

真和高校 三年七組 川上 有紗

私は以前から写真を撮ることが好きで、入学してすぐに入部し、これまでに続けてきました。私達が撮るのは主にモノクロ写真です。カラー写真とは違い、白と黒とのコントラストが撮つた人の気持ちや被写体の表情にまで深みを出す所、また自分達で現像から焼付けまで出来るんだという所がモノクロ写真の魅力だと思います。

年に三度、高校生だけの写真コンテストが開催されます。私は去年、春期コンテストにおいて最優秀賞を頂き、夏休みに島根で行われた全国総文祭へ行くことができました。そこには各県ごとに選ばれた写真部門の高校生約三〇〇人が参加しており、会場に着くと気持ちが高揚したことを覚えています。撮影の後に審査をするというコンペティション形式の撮影会が行われ、全国の高校生がそれぞれに腕を競いました。残念ながら私はそこで入賞するに至りませんでした。全国的な高校生相手の撮影会

全国高校総文祭 しまね'07に出演して

真和高校オーケストラ部

オーケストラ部顧問 長坂 輝喜

昨年(二〇〇七年)七月三十日から八月二日にかけて、真和高校オーケストラ部は、初めての全国高校総合文化祭に出場しました。島根県松江市であったこの総文祭は、初めての場でもあり、交通手段などにも苦労したものの、楽器運搬は？宿泊先は？など、頭を悩ませることもいっぱいありました。

また、保護者の皆さんが多数、応援や宿泊をどうしようかと考へていました。結局、時間ばかりかかりました。楽器運搬や、乗り遅れ心配をしないですむので、貸切りバスで、熊本松江間を移動することに決定しました。宿泊に関しては、熊本県の高校文化連盟を通じて、生徒、保護者ともに松江市の玉造温泉のホテル玉泉を押さえることができました。

参加した人数は、オーケストラ部員が高三、野中総鈴、光西、園美音、南信里、高二、川口祐香、西浦美夏、松村裕希、高一中房祥子、田淵翔平の計十四名で、保護者の方は、女性十二名、男性一名の計十三名と長坂の合計二十名でした。

七月三十日(月)午前八時に学校を出発。熊本インターから高速道路にのり、一路島根県を目指しました。天候は快晴、旅行にはもってこいの日和でした。途中二時間おきぐくぐりに休憩を取り、広島県三次(みよし)インターで、高速を降り、玉造温泉のホテル玉泉についたのは、午後六時頃でした。長時間のバスの旅でしたが、二名ほど軽い車酔い以外の生徒が出たことはありませんでした。旅館では、他県の総文祭に出場する高校などがあり、我々もがんばらなければいけません。玉造温泉は、松江市の中心から車で西へ二十分ぐらいいかかると



た。旅館に帰るときには、六道湖の夕日がとてもきれいでした。夕食後、旅館のそばの川岸で花火を楽しみました。八月一日(水)三日も快晴。いよいよ熊本へ帰る日です。せつなく島根県へきたので、社会勉強として、校長先生に許可をいただき、出雲大社へ参詣して帰ることにしました。出雲大社の雰囲気のある本殿や、日本一の大しめ縄などを見学し、バスを受けました。

バスの中で、カラオケなどを歌いながら、高速道路を延々とバスに乗って帰りました。暑い疲労感と一抹の寂しさを感ぜながら帰ったのですが、学校到着の予定が一時間ほど遅れて、学校の業務員の方に遅くまで残っていたいただき、ありがたかったです。

最後に、校長先生を始め諸先生方、オーケストラ部の保護者の皆様のご理解とご協力に感謝いたします。また、真和高校同窓会から金一封をいただきました。ありがとうございました。特に、事務長の熊迫先生には、遠征費用の捻出などでご苦労されたことと思います。ありがとうございました。

第三十回全国高等学校総合文化祭 島根大会参加生徒感想文
三年三組 中尾 美文
真和高校オーケストラ部は部室もなく、空き部屋を探しての練習という決して恵まれた環境ではありません。そんな環境の中、部員一人一人が必死に練習し、全国大会に出場できたことは、とても大きな自信に繋がりました。

しかし、全国の代表校の演奏はレベルが高く、聴くものすべからず新鮮でカルチャーショックにも似た衝撃を受けました。これからはもっと練習し、各人の技術を磨き、聞く人を感動させるような演奏をしていきたいと思ひました。

第52回全国高等学校 軟式野球選手権熊本大会 優勝!!

夏の大会を振り返って

元真和高校軟式野球部主将 加藤 啓明

私達、真和高校野球部は、平成十九年の春の九州大会に続き、夏の県大会で優勝、南部九州大会で準優勝することが出来ましたが、もうこれを読んでいるみなさんの記憶からは、薄れていってしまったことだと思います。振り返ってみたいと思います。

夏の大大会は、春の大会とは明らかにモチベーションや立場が違いました。春の大会では、負けて当たり前だと周囲から思われていた状況で、何のプレッシャーもなく勢いで勝ち上がっていき、夏の大会は、周囲からの期待も大きく、他の部員から夏まで野球を続けている事に意味を持たせるためにも、優勝しなければなりません。結果的に県大会は優勝したものの、南部九州大会の決勝でサヨナラ負けを喫し、あと一勝というところで全国大会を逃しました。負けは負けと後悔はありませんが、よく言われる事ですが、負けが学ぶことでもあります。この夏の大会は、自分にとって大きな財産になったと感じています。これをまた野球のことを書いてきたのですが、本当はそこを伝えてみたい事は、自分の思う事とどれだけ真剣に取り組むかとい



新任先生紹介(自己紹介)

坂口 辰廣 先生

(1)担当教科 数学
(2)前任校 熊本真実言言学校
(3)好きなことは 今た、今しかない！
(4)趣味 読書、ジヨギング、自然散策

徳尾 尚史 先生

(1)担当教科 理科
(2)前任校 甲佐高校 薄心館(定時制)
(3)好きなことは 宇宙(最後のフロンティア)
(4)趣味 天文観望

柴 諭啓 先生

(1)担当教科 理科
(2)前任校 ルーテル学院
(3)好きなことは 真摯
(4)趣味 スキー、トライアスロン、拳

徳尾 尚史 先生

(1)担当教科 理科
(2)前任校 三崎小学校
(3)好きなことは ひたむきな、歩を常に
(4)趣味 電子工作、水泳

馬場 宏美 先生

(1)担当教科 英語
(2)前任校 なし
(3)好きなことは 思いが湧くところ、初めて開ける世界がある
(4)趣味 小物作り

工藤 展敬 先生

(1)担当教科 数学
(2)前任校 小国高等学校
(3)好きなことは 目標がその日の目を支配する
(4)趣味 ゲーム、RPGなど、入試問題を解くこと

堀部 洋二 先生

理科
橋本 仁子 先生 事務
長野 清孝 先生 数学
徳永 正史 先生 英語
梅田 勇一 先生 技術
伊牟田 紘 先生 数学
持水 陽子 先生 英語
井手 真紀子 先生 国語

退任の先生

堀部 洋二 先生 理科
橋本 仁子 先生 事務
長野 清孝 先生 数学
徳永 正史 先生 英語
梅田 勇一 先生 技術
伊牟田 紘 先生 数学
持水 陽子 先生 英語
井手 真紀子 先生 国語

新任先生紹介(自己紹介)

鍋島 徳子 先生

(1)担当教科 英語
(2)前任校 なし
(3)好きなことは 思いが湧くところ、初めて開ける世界がある
(4)趣味 小物作り

馬場 宏美 先生

(1)担当教科 英語
(2)前任校 なし
(3)好きなことは 思いが湧くところ、初めて開ける世界がある
(4)趣味 小物作り

拝啓真和の皆様、校長先生

二十七年分の感謝を籠めて

梶島真由美



長男の中学受験のために、一年前前に工藤先生の元を訪れたのをきっかけとして四人のこともたを次々と入学させてくださいました。高校の二十四年間は学校が始まって以来の高三・高一・中

二・中の四人同時在籍という事もありました。私自身も真和高校十三期生で、つづきの兄弟の後を追うようにして入学した。親子で二十年お世話になったという事です。兄は入学時から授業料免除の特待生で寮長も務め、卒業時には県知事賞まで頂くほど優秀でしたが、私は真面目で頑固で不用意で大学卒業後一年半で結婚し、とにかく

供たちに插るような資格をもたせて自立させたいと思いき、二十一年前に母校を訪ねました。今「真面目でいい子なんです。一度受験させて」というとうとう産んでくれて、と過去問をお土産にいただきました。

その長男は熊本県立大で生命科学を専攻して、薬剤師試験に合格し大学院で生命化学を専攻して、温厚で責任感の強い子で担当教授からも厚い信頼を得ています。長女は中一からハンドボールに熱中し中体連で優勝し、高校では同志を集めて再結成し高校総体でも八分差を逆転してルーテルに勝利し最終的に国府・松浦に次ぐ二位になり卒業時には協会賞を頂きました。生涯の友を得たこと、物事に對する集中力は素晴らしいことで

す。第一希望の就職も光栄を見せて、親として兄に付き薬剤師試験合格を祈っています。次女は長女のお祭りのような性格とは違い、物静かですが真面目で几帳面な努力家です。将来は三人目の薬剤師としてまた研究者として活躍してほしいことを期して、活潑して

三女は未だ模索中で、出来れば医療関係の仕事を考えています。先生たちになんかかわりつつも、いづれも学校の出来事を楽しく話してくれ、この子が一番気がかりであります。

私も先生方も年を重ね、年々の計りは心が痛みます。物理の阿曾田先生、化学の皆上先生、(兄)の担任でもありました、地理の平本先生、日本史の井上先生、漢文の山崎先生、御存命であつたら、きっと喜んでくださった事でしょう。六年間連続

東大合格の快挙を目にし、母校の益々のご発展をお祈りいたしております。真和高校三年一組 坂本 大樹 (きよら亭うどん)

東大合格の快挙を目にし、母校の益々のご発展をお祈りいたしております。真和高校三年一組 坂本 大樹 (きよら亭うどん)

新入生のことは

中学生活

真和中学校



四月八日、お釈迦様のお誕生日。私は期待と不安を胸に抱え、真和中学校入学式をむかえました。「今日から真和中学校の生徒なんだから」と、嬉しい気持ちがか

みあげてきました。学校がかわり、制服がかわり、通学距離がかわり、クラスメイトがかわり、というようになにもかもがかわり、私の中学生活がスタートしました。まだまだ、不安はいっぱいありますが、一日でも早く学校に慣れて、自分の生活リズムをつかみ、規則正しい生活を心がけたいと思います。

特に、六月からは朝課外が始まるので、体調にも気をつけたいと思います。真和中学校では、勉強の進捗がいかに聞かれます。いろいろ不安もありますが、常に高い目標をもち、コツコツと日々努力をしていきたいと思っています。

取組み、いろいろなことに挑戦していきたいと思っています。また、人との出会いを大切に、たくさんの方と関わり、成長していきたいです。小学校とは違って、真和中学校では、宗教の教科がありますが、仏教を通して、日常生活の中で感謝する心を養い、自らを日々向上させていきたいです。

私はこをえられて、たたくさんの人に来てもらって、応援してくれる方々の期待に応えられるように、充実した中学生活にしていきたいと思っています。

専願・特待・一般生試験の昨年度の合格者合計は二八六名、本年度は三七七名に對して、入学者は昨年年度は一〇四名、本年度は一三三名で、入学率は三六・四％から四七・七％と高くなりました。このように入学率・入学者ともに増加、真和中学への志向が強くなっています。

専願・特待・一般生試験の受験者の合計が六〇四名に對して、合格者は四五七四名で、合格率は九五・五％でした。また、特待生試験では受験者の合計が五〇四名に對して、合格者は四八七名で、合格率は九七・七％でした。このように多くの受験者が合格していることから、受験校決定の参考にして欲しいと思います。

高校生になつて

真和高校



二〇〇八年四月八日、校内の桜が見頃を迎える中、待ちに待った入学式が行われ、ついに私も高校生としてデビューしました。先生方や先輩方から、たくさん

の事を教えていただいて、肉体的にも、精神的にも成長したいと思っています。入学してすぐは、まだよく知らない高校生活に不安も大きかったのですが、一週間ほどが経ち、新しい学校生活にも少しずつ慣れてきました。

高校生になると、これまでに勉強する内容が格段に難しくなり、授業の進むスピードも早くなると思います。また、これからは、既に自分の目標を掲げて、夢に向かって努力

を重ねている人が何人もいます。そんな個性豊かな皆さんの友に刺激を受けながら、私も自分の夢を見つけて、突き進んでいけたらと思います。

真和の三年間は、きつとあっという間に過ぎていってしまつてしまいます。たまたま、貴重な時間を無駄にしてしまわずに、私は「誠・信・望」という真和の校訓を胸に刻み、今の新鮮な気持ちを生かすために、これから頑張りたいと思います。

特待・専願入試で不合格となり、一般入試を再受験した二六名(特待七名、専願九名)のうち、合格者が一〇名(特待五名、専願五名)ありました。

特待・専願入試で不合格となり、一般入試を再受験した二六名(特待七名、専願九名)のうち、合格者が一〇名(特待五名、専願五名)ありました。

特待・専願入試で不合格となり、一般入試を再受験した二六名(特待七名、専願九名)のうち、合格者が一〇名(特待五名、専願五名)ありました。

[20年度中学入試結果]				受験者平均点	
受験者	合格者	入学者	合格点	特待	一般
特待A	41	1	449(464)	97	78
特待B	16(16)	1	421(442)	88	52
特待C	137(186)	40(29)	272(314)	77	59
特待計	179(252)	42(32)		65	59
専願	64(64)	52(45)	232(270)	327	248
一般	37(50)	281(33)	191(27)	212(263)	
合計	280(366)	237(286)	113(104)		

[20年度高等学校入試結果]				受験者平均点	
受験者	合格者	入学者	合格点	特待	一般
特待A	19	0	423(423)	66	75
特待B	52(51)	1	400(404)	72	70
特待C	418(469)	114(138)	276(300)	65	59
特待計	504(559)	116(139)		76	67
専願	11(16)	8(11)	239(281)	74	47
一般	89(107)	791(94)	351(33)	353	318
合計	604(682)	576(645)	159(183)		

平成20年度 特待生

[中学校]		[高等学校]	
学年	氏名	学年	氏名
一年	幸美	一年	松本 千明
二年	菅原 佳帆	二年	工藤 陽彦
三年	増永 結衣	三年	馬 英司
四年	小田 詩織	四年	益田 千聖
五年	近藤 未来	五年	村 芹佳
六年	小田 敬介	六年	後藤 正太郎
七年	宮園 裕子	七年	中村 菜摘
八年	美作 貴憲	八年	富本 峻平
九年	小田 雅人	九年	加藤 麻衣
十年	小田 雅人	十年	

平成21年度 真和入試ガイド

入試状況

中学校入試

(1) 入学率アップ

高等学校入試

(1) 合格率95%以上

入試説明会

- [第1回] 10月26日(日)
- [第2回] 11月22日(土)
- (いずれも午前10時より本校で行います)
- [千草地区説明会] 11月2日(日) 午後2時より美来プラザ (旧・本渡勤労者総合福祉センター)
- [東北地区説明会] 11月8日(土) 午後2時より玉名市・大原文化会館(青年婦人会館)
- [県南地区説明会] 11月15日(土) 午後2時より八代市・やつしろハーモニーホール (3階大会議室)

高校生 真和高校 一年一組 坂本 大樹 (きよら亭うどん)

えい、一席おつき合いお願いしておきます。きよら亭うどんと申します。私が塾を始めたのは、もう十年程も前になりました。

幼い頃から人の前でおしゃべりをするのが好きです。物理の阿曾田先生、化学の皆上先生、(兄)の担任でもありました、地理の平本先生、日本史の井上先生、漢文の山崎先生、御存命であつたら、きっと喜んでくださった事でしょう。六年間連続

東大合格の快挙を目にし、母校の益々のご発展をお祈りいたしております。真和高校三年一組 坂本 大樹 (きよら亭うどん)

東大合格の快挙を目にし、母校の益々のご発展をお祈りいたしております。真和高校三年一組 坂本 大樹 (きよら亭うどん)



だわって、日々修業しておる所存でございます。またご一緒させていただきます。